



補習校事務所への連絡方法…電話:020-8993-7145 内線#304(火~金の9:30~17:00)

※補習校事務所は月曜日がお休みです。

補習校ホームページ(金曜通信):<http://www.thejapaneseschool.ltd.uk/londonhoshuko/top.html>学級委員のホームページ: www.lhkg.org.uk

★来週10月1日(土)は休校日です。間違っても登校しないようご注意ください。
 なお、全日(日本人学校)の文化祭が10月1日に行われますが、参観できるのは全日に通学しているお子様のご家族だけになります。ご注意ください。

限界に挑む

3年前の朝日新聞のコラム欄に次の文章がありました。

「足を棒にする。長いこと歩き回ったり立ちっぱなしでいたりすると、足は緩やかなあそびをなくしてがくがくになる。つまり限界の合図だ。昨今はしかし、人は限界に行き着く前にそれを回避する。何ごとにも「ほどほど」にしておく。けれどもその「ほどほど」は限界を知っていないとわからない。「ぎりぎり」を知らない「ほどほど」はただの萎縮。限界を知らねば、たくましさも生まれない。」

10代の時に何かに力の限り取り組むことはとても大切なことだと思います。一度でもいいから、自分の意思で、もう限界だということまで走ったり跳んだりしてほしい、練習したり訓練したりしてくれたらなあ、といつも自分の子どもに対して願っていました。しかし、なかなか私の思ったようにはいきませんでしたね。子育ての難しさを痛感しました。

自分自身の学生時代や教師になってからの経験から言えることは、自分を追い込むことで、自身の限界を知ることができるということ、それだけでなく、自身の限界を少しずつ乗り越えようという意欲もわいてくるということです。いつも「ほどほど」の努力だけで終わっていると、限界を知ることができないだけでなく、それを乗り越えようというエネルギーも満ちてきません。

一度でもいいから、自身の限界まで努力をし続ける、その結果がうまくいってもいなくても、そこから見える景色や体感はこのからの人生にきっと役立ちます。皆さんの「限界に挑む」を期待します。

10/8 運動会《アクトンタイム小/日1・2》

★留意事項

○なるべく、赤組は赤系統の服、白組は白系統の服を着用させていただきます。

○児童の体調がすぐれない時は、連絡の上、休ませてください。



2学期(10/8)の安全係当番

小3B



*安全係の方は、倉庫前(駐車場側)に8:50に集合してください。

*小3Aの皆さま、本日、よろしくお願ひします。

10月のお薦め図書 テーマ「家族」

○小学部・日本語科 低学年

「ひみつのきもちぎんこう かぞくつうちょうできました」 ふじもとみさと著

○小学部・日本語科 中学年 「かあちゃん取扱説明書」 いたうみく著

○小学部・日本語科 高学年 「りんごの木を植えて」 大谷美和子著

○中学部 「ウィズ・ユー with you」 濱野京子著

○高等部 「ひと」 小野寺史宜著